

4月21日：VN指数は6日続落

VN指数は1.05%安の1,370.21ポイントで取引を終えた。同指数は6日続落となった。

投資家は投機的な中小型株への売りを続けており、マーケットは終日弱い値動きとなった。

VN指数は、10月8日以来の安値をつけた。ここ2週間足らずの下げ幅はおよそ10%（約153ポイント）となった。

売買代金は、前日と比べて16%増の23兆ドンとなった。

外国人投資家は5日連続で買い越した。買い越し額はビンコムリテール（VRE）、ビナミルク（VNM）など合わせて9,349億6,000万ドンとなった。

VN30指数では、採用銘柄のうち17銘柄が下落、そのうちベトナムゴム工業グループ（GVR）は6.3%安と大きく売られ、ここ3カ月の最安値をつけた。ベトナムゴム工業グループは直近4日間でおおよそ17%下落していた。

ビンホームズ（VHM）は4.2%安と2020年12月以来の安値をつけた。ビングループも2.3%安と直近7週間の安値をつけた。

またベトジェットグループ（VJC）は3.9%安、カンディエン不動産（KDH）は3.8%安だった。

VN30指数のうち、11銘柄は上昇した。バオベトホールディングス（BVH）+3.91%、SSI証券（SSI）+2.41%、PVパワー（POW）+1.92%とそれぞれ買われた。

また軍隊商業銀行（MBB）+1.69%、ベトナム投資開発銀行（BID）+1.45%、テクコムバンク（TCB）+1.28%の銀行セクター3銘柄が上昇した。

ハノイ市場のHNX指数は3.53%安、UPCoM指数は1.42%安でそれぞれ取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。